

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	豊かな地域資源がありながら活用できていない。	地域のリハビリ専門学校の活用による利用者のリハビリ的な運動による活気づけなどの取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源</li> <li>・定期的な交流を行い、お互いに利点となるよう調整する</li> <li>・お互いの行事への参加にて他世代交流を行う</li> </ul>	12ヶ月
2	12 13	各職員が業務をこなしているだけになっている。	もう一歩進み考え、やりがいや向上心を持てるよう環境作り、教育方法を考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者のケアをする職員の存在、必要性の意識統一</li> <li>・専門的知識の共有 しっかりとした研修の時間の確保を職員全員で行う</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。